

## 雨水ポンプ場原動機潤滑油交換委託業務仕様書

### 第1章 総 則

- 1 この仕様書は、雨水ポンプ場における雨水ポンプ用ディーゼルエンジン、発電機及び歯車減速機の潤滑油交換委託する場合の受託者の業務について定めるもので、その業務が円滑に遂行されることを目的とする。

### 第2章 一般事項

- 1 受託者は、契約書、仕様書、及び関係法令に基づき委託業務を完全に履行しなければならない。
- 2 市が指定する機器の潤滑油を交換後、試運転を行い、所定の成績を収めた上で引渡しを行うものとする。
- 3 本仕様書に明記無き事項といえども、施工過程及び設備の目的上当然必要なるもの（パッキン類等）は一切具備するものとするが、疑義が生じた場合は市担当者に連絡してその指示に従うものとする。
- 4 潤滑油交換時期、施工方法等を予め市担当者と打ち合わせた上、その承諾を得るとともに、入念に施工計画を立てるものとする。

### 第3章 委託業務の内容

- 1 受託者は、潤滑油交換によって該当雨水ポンプ場の運転管理業務において支障とならぬよう、市担当者等と連絡を密にし、業務を遂行するものとする。
- 2 受託者は、潤滑油交換によって該当雨水ポンプ場の運転管理業務において支障とならぬよう、市担当者等と連絡を密にし、業務を遂行するものとする。
- 3 受託者は、事前に各雨水ポンプ場にて事前調査を行い、潤滑油交換に支障を来す事項があると判断した場合は、直ちに市担当者に通知し、その対策については、双方協議するものとする。
- 4 潤滑油交換後の試運転については、受託者側で行うものとする。
- 5 本業務で発生した廃油及びその他パッキン類等については、受託者側で適正に処分するものとする。（廃油をいれる容器は受託者で用意すること。）
- 6 受託者は、当該作業状況について、業務名、作業日、作業場所が分かるよう写真等にて記録し、業務完了後に完了報告書を提出するものとする。
- 7 交換後、制御盤等にテプラ等で交換日、オイルの名称、オイル容量を記載し、貼り付けた後、写真を撮り、各ポンプ場のデーターを電子で送付すること。